

年頭にあたって



幸徳 長谷川 長中町長

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、ご家族お揃いでつつがなく新春を迎えられましたことにお喜び申し上げます。

昨年、国内外ともに激動の一年でありましたし、世界的な経済危機から脱し切れない状況が続く中で、米国においては史上初の黒人大統領、バラク・オバマ氏が就任し民主党政権に交代しました。日本においても、衆議院議員総選挙の結果を受けて九月十六日に戦後初単独過半数で政権交代となり、三党連立による鳩山内閣がスタート致しました。

友愛政治と国民生活第一、人間のための経済の理念を掲げられた民主党新政権は、地方で頑張っておられる住民が主役となりうる国づくりに取り組むとしており、前例に捕われぬ様々な改革が進められるとともに、中央から地方へと地域主権による地方の再生を目指されております。地方で暮らす人々の生活や地域の産業が安心して続けることができる改革に大きく期待するものであります。

時を同じくして放映されたNHK大河ドラマ「天地人」の主人公、直江兼続は、愛と義を貫き戦国時代を戦い抜いた武将であります。この兼続が、「国の成り立つは民の成り立つを以て為す」という言葉を残しております。戦国時代の武将が残した言葉が、今の時代の国づくりや私たちのま

ちづくりにも受け継がれていることを、この度の政権交代と国のありようについて感慨を新たに致したところであります。

さて、昨年は天候不順の一年でありました。六月から七月にかけての記録的な降雨と日照不足は、基幹産業の酪農と漁業の生産に大きな影響が出ております。国内における経済の動向から、消費の低迷が続いて厳しい経済環境にあるだけに、牛乳や魚貝類の価格の低迷は、地域経済にとつて極めて大きな影響を受けたところであります。

農漁業の発展は、豊かな自然の恵みであると町の総合計画に位置付けておりますが、昨年は自然の厳しい試練を受けた年でありました。本町の農漁業が国民の食料を生産するという役割とともに農業者は農地や森林を守り、漁業者は海や海岸を守るという国土や環境保全という極めて重要な役割を担っていることを誇りとして、町民、産業、行政が一体となった取り組みを通して地域力を高めて参りたいと考えております。

また、昨年はまちづくり懇談会を実施させていただきました。今回は新しい総合計画に対する意見、提言をいただくことをねらいとしての懇談会で、当面している地域の課題についても意見交換させていただきました。多くの要望や提言をいただき、各自自治会、町内会のまちづくり地域づくりへの思いの強いことに感謝いたしているとところであります。各地域において活気のある地域づくりが行われていることは、本町のまちづくりに大きな力になるものでありますから、地域の意見を真摯に受けとめ、時間がかかってもその実現に向けて取り組んで行くことを決意新たにしているところであります。

このように、地域の要望や行政課題が山積しており、厳しい経済環境の中でのまちづくりは一層厳しさを増していますが、今住んでいる地域

あけましておめでとう！

町長	長谷川 徳幸	農業委員会	委員長	鈴木 誠
副町長	松本 博	職員代理者	梅原 順一	
教育長	松本 賢	委員	小椋 守	
浜中町議会				
議長	波岡 玄智			
副議長	鈴木 誠			
議員	福沢 栄			
	落合 俊雄			
	竹内 健児			
	松浦 明恭			
	菊地 哲夫			
	中山 真一			
	成田 良雄			
	鈴木 敏文			
	加藤 弘二			
	野崎 勇			
監査委員		選挙管理委員会		
代表監査委員	天木 保洋	委員長	平瀬 澄男	
委員	福沢 栄	職員代理者	田畑 秀子	
教育委員会		委員	熊谷 悦子	
委員長	栗本 英彌	補充員	熊谷 了恵	
職務代理者	天間館りゆう子		山平 忠歳	
委員	安藤 秀昭	固定資産評価審査委員会	高橋 繁	
	掛水 優	委員長	田畑 睦夫	
		委員	田中 裕作	
			ほか職員一同	

を大切にして、愛着と誇りが持てるまちづくりを目指して、町民の皆様と役場が知恵を出しあって未来を拓く協働のまちづくりに全力を尽くしてまいります。

今年も、天候に恵まれて生産が高まる良い年になることを願うとともに、町民の皆様のご多幸を心からご祈念申し上げ新年にあたってのご挨拶といたします。